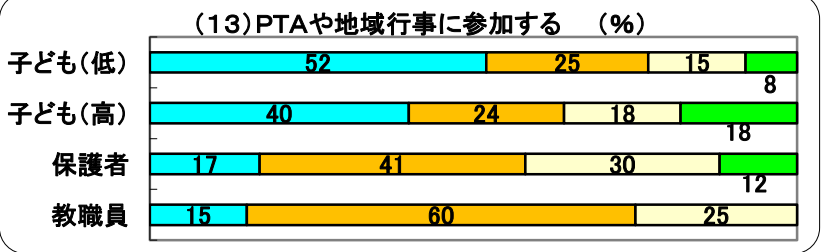
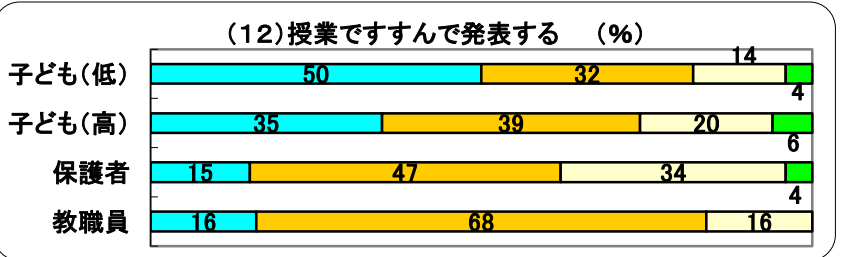
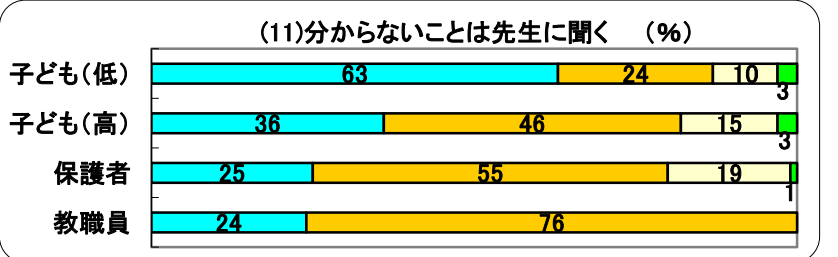
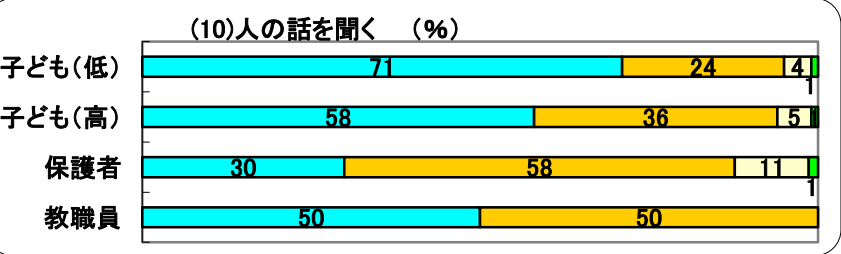
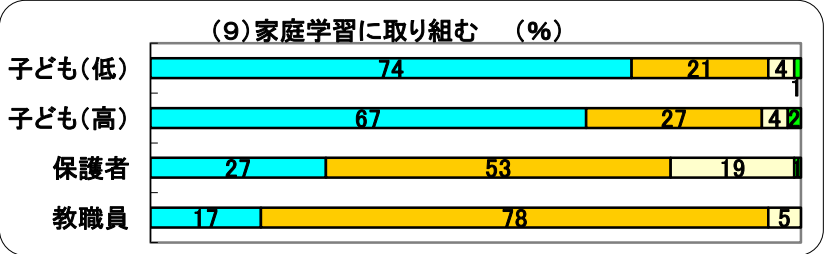
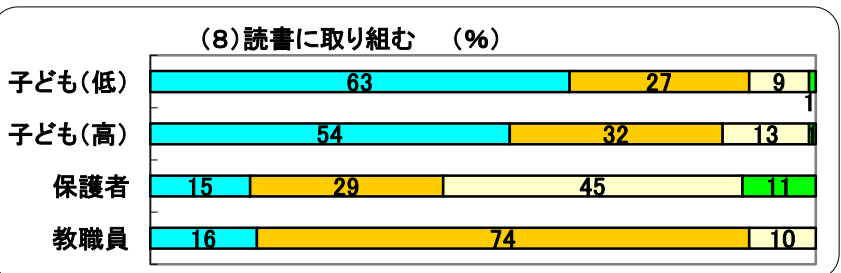
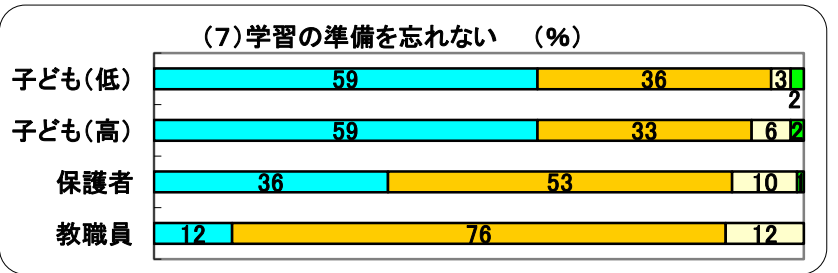
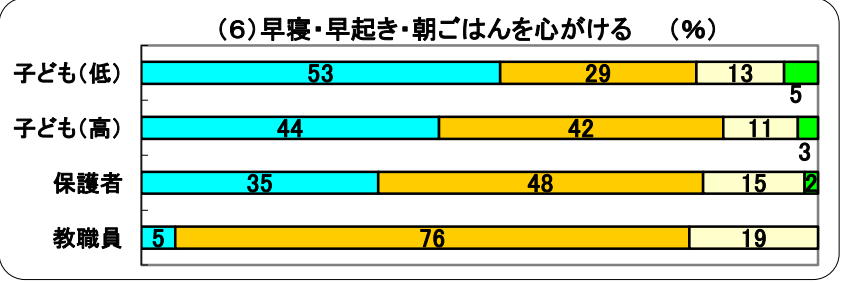
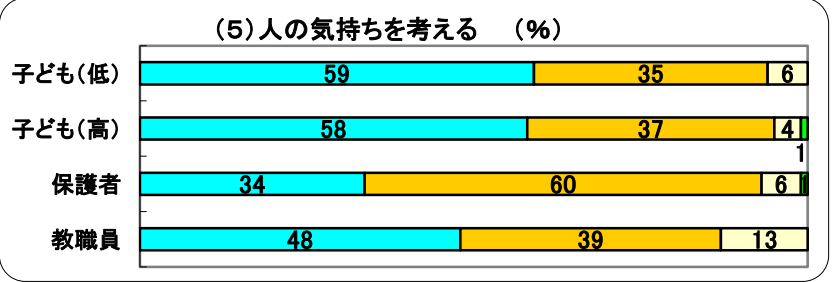
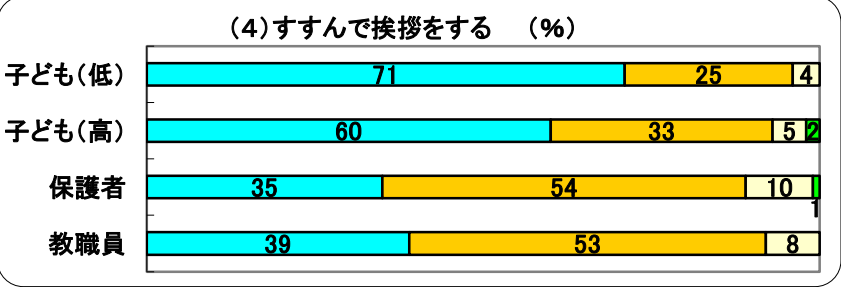
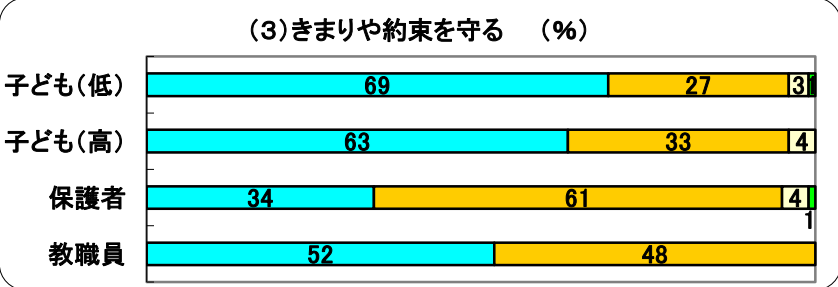
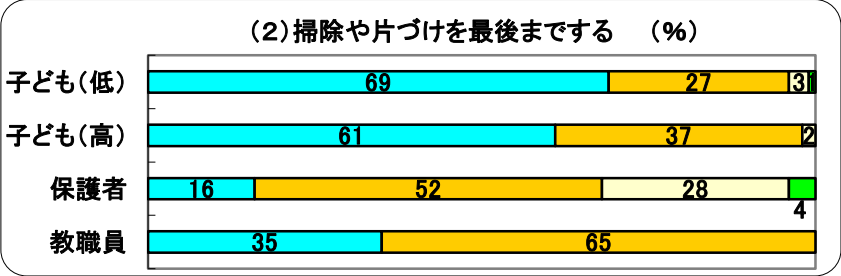
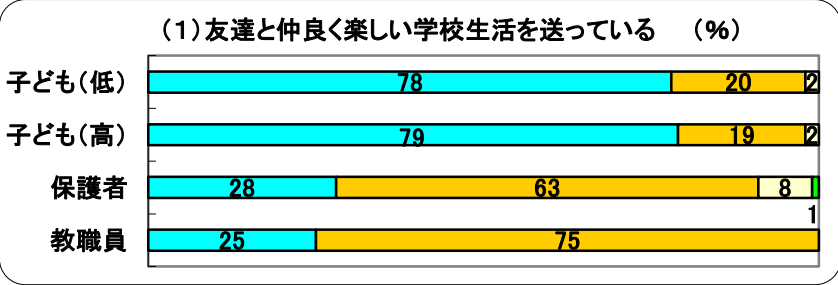


今年度より、アンケートの形式が変わりました。子どもについては、自分自身の実現度を質問しています。保護者・教職員については、自分の子どもへのかかわり方での実現度について質問しています。

(例) 児童：友達と仲良く楽しい学校生活を送っている。
保護者：誰とでも仲良くするように働きかけている。
教職員：友達と仲良く楽しい学校生活が送れるよう学級づくりを進めている。

凡例（左から） Aよくできている B大体できている Cあまりできていない Dできていない



※教職員については、担任でないと答えられない項目もありますので、無回答は母数に入れていません。



第2回目のアンケートにご回答いただき、ありがとうございました。集計結果を報告いたします。□
結果については学校評価委員会で取り上げ、協議しました。今後の学校教育に活かしていきたいと考えています。
また、学校運営協議会でも報告し、ご意見をいただきました。今後も地域の皆様と連携したよりよい学校づくりを進めて参ります。

学校評価(後期)

＜児童について＞

人の気持ちを考えて行動する意識はさらに高まっているように思われます。全校で実施した人権の取組や日々の道徳教育の成果であると思われます。今年度も毎月の「なかよしの日」の学習、人権月間における人権朝会や人権標語づくりなど、人権感覚を養う機会を設けてきました。今後も日々の道徳教育や道徳の時間を要とした取組を活用し、子どもたちが「人を大切にする」という気持ちをさらにもてるよう、指導を行っていきます。また、PTA行事や地域行事への参加についても改善されています。家庭や地域が、子どもたちのためにいろいろな行事をしてくださり、子どもたちが生き生きと過ごすことができます。本当にありがとうございます。

しかし、学習の意欲や姿勢については課題が残ります。後期は前期に比べ、学校生活に慣れ、学習準備や授業での発表への意識が薄れていくのかもしれませんが。本校の研究主題「豊かな感性を育み、友だちと共に学び、高め合う子どもの育成」にもあるように、主体的な学びを生み出さなければなりません。そのために、すすんで自分の意見や考えを表現できるような授業づくりを、日々行っていきます。

＜教職員について＞

今年度の課題としていた、自主的な家庭学習の習慣化については、一定の成果が見られます。前期アンケート結果を受けて研修会を実施したことが成果につながったと考えられます。研修会では、教職員の共通理解を図り、情報を交流することで、家庭学習の進め方について考えることができました。子どもたちが、宿題を含めた家庭学習に自ら取り組めることを目指して、今後も指導を行っていきます。

しかし、早寝・早起き・朝ごはんの定着に向けた指導については、課題が残ります。基本的生活習慣を整えることは、子どもの健やかな成長と学力向上に深く結びついていることが、統計的にも証明されています。子ども自身が、自分のために「早寝・早起き・朝ごはん」を意識できるよう、保護者との連携を大切にしながら教職員も繰り返し声をかけ、取組の在り方を検討していきます。また、全体を通して「よくできている」の比率が低いということに課題が残ります。教育に完成形はなく、日々変化していくものではありません。本校教職員が、「全力で取り組んでいる」と胸を張れるよう、組織として取り組んでいきます。

＜保護者について＞

保護者の皆様につきましては、いつも本校教育にご理解とご協力を賜り、本当にありがとうございます。保護者の皆様の声かけが、子どもの成長に大きな役割を果たしていることが、アンケートからも分かります。今後ご家庭での読書や家庭学習、基本的生活習慣を心がけることについてのお声かけなど、様々な点で学校と連携していただくことになるかと思います。何卒、よろしくお願い申し上げます。

来年度について

アンケートにご協力いただきありがとうございました。子どもの教育は家庭・地域・学校が協力することで成果が上がります。今年度は、子ども・家庭・学校がアンケートを通じてそれぞれを振り返る内容としました。

今後も家庭・地域・学校が互いに協力し、課題を共有しつつ、子どもをよりよく育てることができるよう、取組を進めたいと思います。その中で、学校教育における課題に対して、学校がどのように解決していくかを考え、来年度以降の教育活動に活かして参りたいと思います。教職員が共通の意識をもって学校教育の向上に努めていきます。